

「ICT利活用セミナー(仙台会場)」開催のご案内

～ICTの利活用で地域課題を解決！～

総務省では、地域経済の活性化や少子高齢化への対応等地域が抱える様々な課題をICTの利活用を通じて解決する取り組みを、「地域ICT利活用モデル構築事業」として地方公共団体に委託しています。

この度、この事業で得られた成果を「地域ICT利活用モデル」として全国展開し、他の地域でもお役立ていただけるよう、「ICT利活用セミナー」を開催いたします。

本セミナーにおいては、遠隔医療モデルプロジェクトを含めた各モデルの説明や実演・展示等を行います。

また、「行財政改革のカギ」として、地域情報プラットフォームを活用したシステム再構築(システムの効率化)を促進するため、コスト削減効果や先行事例の説明も併せて行います。

日 時 : 平成21年3月10日(火) 11:00～17:00

場 所 : せんだいメディアテーク・1階オープンスクエア

宮城県仙台市青葉区春日町2-1 TEL022-713-3171

[アクセスマップ]: <http://www.smt.city.sendai.jp/info/access/>

【第1部】 11:00～	ICTを活用したドキドキ・ワクワクなまちづくり (地域情報化アドバイザー:徳島大学総合科学部教授 吉田 敦也氏) 地域活性化のツボは「情報化」と「人づくり」。それをドキドキワクワクできた地域が蘇っていきます。ICTはその応援団長。人をつなぎ、地域の宝物を掘り起こすのに威力を発揮します。イキイキしたまちづくり・地域再生にICTがどのように役割を果たしているか、事例を紹介しながら考えます。	
【第2部】 11:30～	地域情報プラットフォームを活用したシステム再構築 (全国地域情報化推進協会)	
12:00～	休憩	
【第3部】 13:00～	地域の情報化の全体概要の説明 地域ICT利活用モデル 事例発表 事業に携わっている自治体の方が、各事業の背景や取組状況その成果を発表します。 (1) 美唄郷土情報による地域活性化モデル事業(北海道美唄市) (2) 快適でふれあいのある雪国生活の実現モデル事業(青森県弘前市) (3) 独自のマイルージでコンパクトシティの形成(青森県青森市) (4) 遠野型すこやかネットワークによる保健福祉情報活用モデル(岩手県遠野市) (5) 遠野型健康増進ネットワーク事業(岩手県遠野市) (6) 南相馬市ICT活用在宅介護システムモデル(福島県南相馬市)	(13:00～17:00) 地域ICT利活用モデル構築成果の実演・展示・体験 各発表者のシステムを体験できるように、実演・展示・体験コーナーをご用意しております。
【第4部】 16:10～	地域情報通信基盤整備の推進 (1) 超高速ブロードバンド整備に係る技術論(DOCSIS 等)(宮城ネットワーク株式会社) (2) 市町村による具体的な「合わせ技」取組事例の発表(岩手県住田町)	
17:00	閉会	

■ 申込方法

申込専用HP (http://www.soumu.go.jp/menu_01/gyouji/090204_1.html) から仙台会場を選択いただきお申込み下さい。

■ お問い合わせ先 「ICT利活用セミナー」事務局

TEL03-6809-1671 (平日 10:00～17:00 のみ受付)

■ 主 催: 総務省、東北学術研究インターネットコミュニティ TOPIC(第4部のみ)

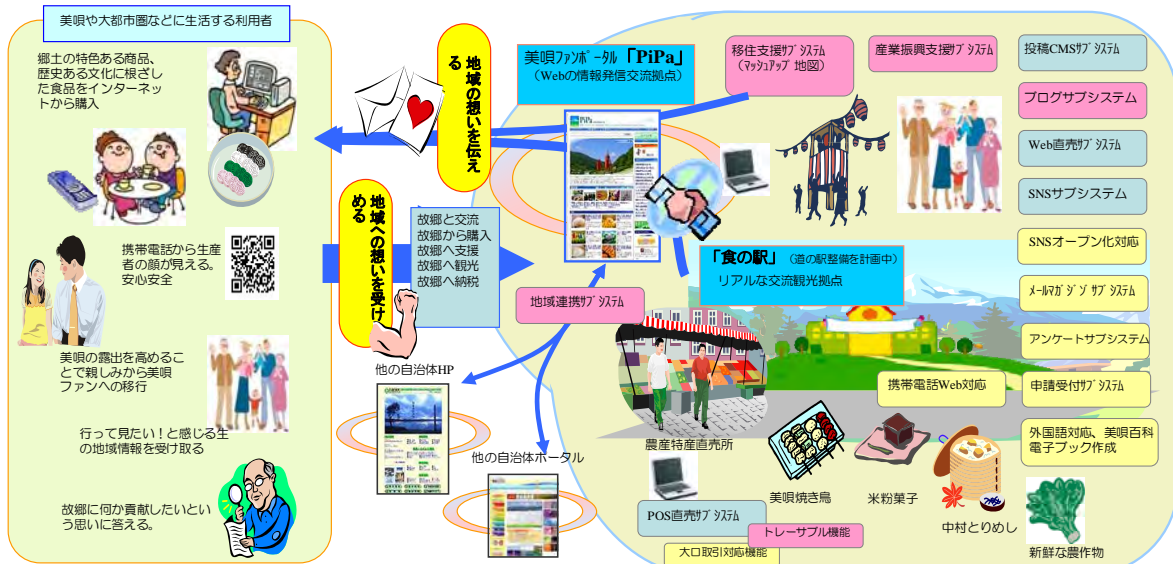
■ 後 援: 社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター JPNIC(第4部のみ)

【地域ICT活用モデル構築事例の概要】

① 美唄郷土情報による地域活性化モデル事業

北海道美唄市

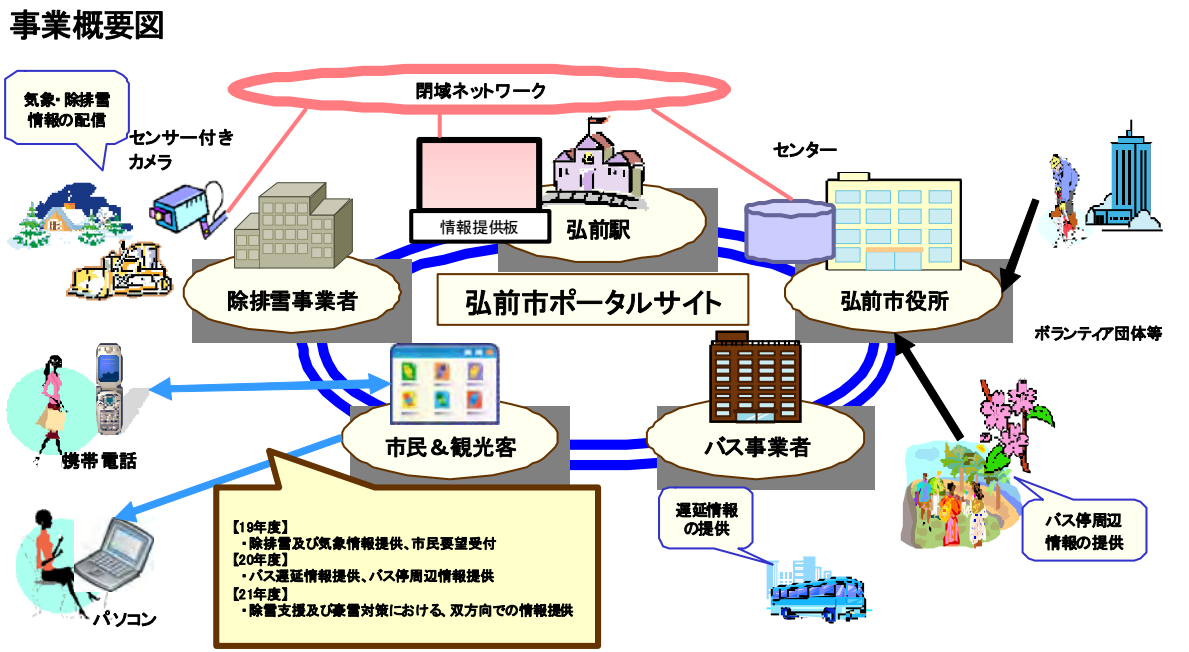
魅力ある郷土の農産品・特産品など地域資源の知名度を向上し、地域の活性化を図るべく、「美唄ファンポータル「PiPa」(ピパ)」を構築。農産品・特産品の歴史と魅力、生産者の想いなどを投稿により伝え、観光広報とともにSNSで地域交流を可能とするなど、美唄ファンによるまちおこしを目指しています。



② 快適でふれあいのある雪国生活の実現モデル事業

青森県弘前市

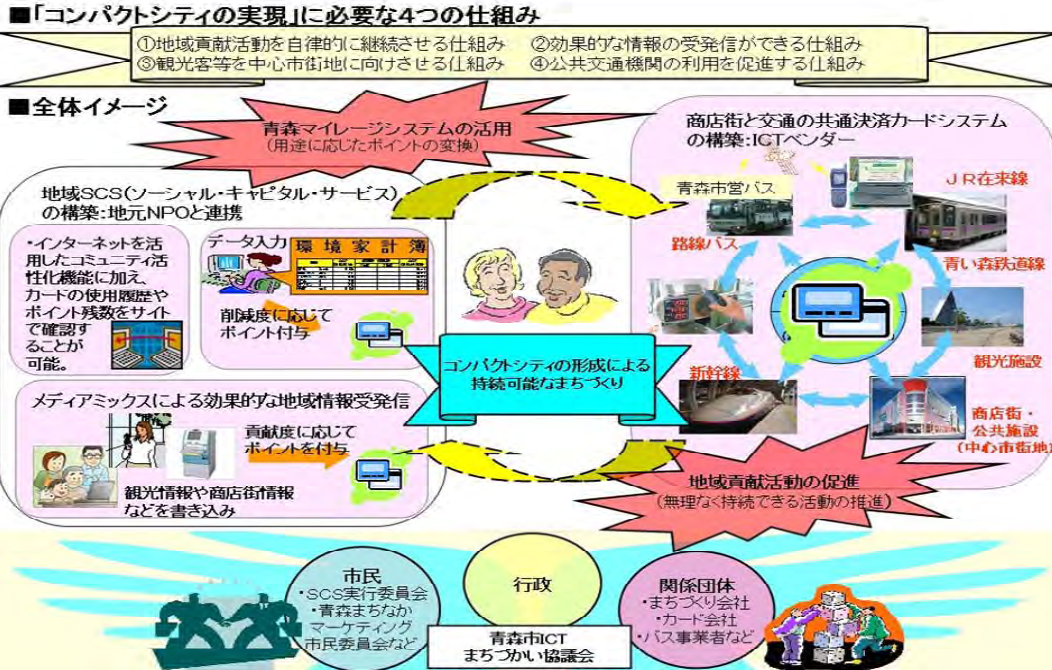
【事業概要】『快適でふれあいのある雪国生活』の実現に向け、雪に強いまちづくり、雪に適応したまちづくりを支援し、また、新たな地域コミュニティ形成の場を提供するICTを活用した市民参加型情報配信システムを構築し、市民と行政と事業者が一体となり運営を行う。



③ 環境〈独自のマイルージでコンパクトシティの形成〉

青森県青森市

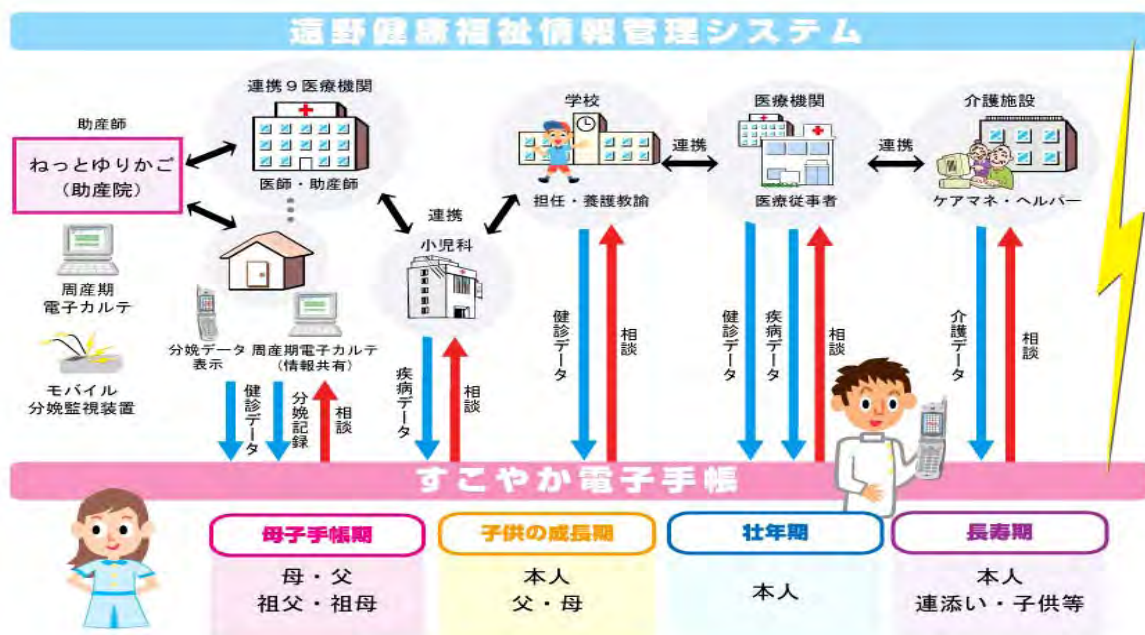
市民の環境に負荷をかけない取組や地域貢献活動等をポイント換算し、地域で循環させる独自のマイルージシステムを構築する。また、ICカードを活用し、現在行われている民間企業のサービスとの連携や公共交通機関と商店街等での共通決済化など、システムの汎用性及び利便性を向上させることで、コンパクトシティの形成を促進させる。



④ 遠野型すこやかネットワークによる保健福祉情報活用モデル

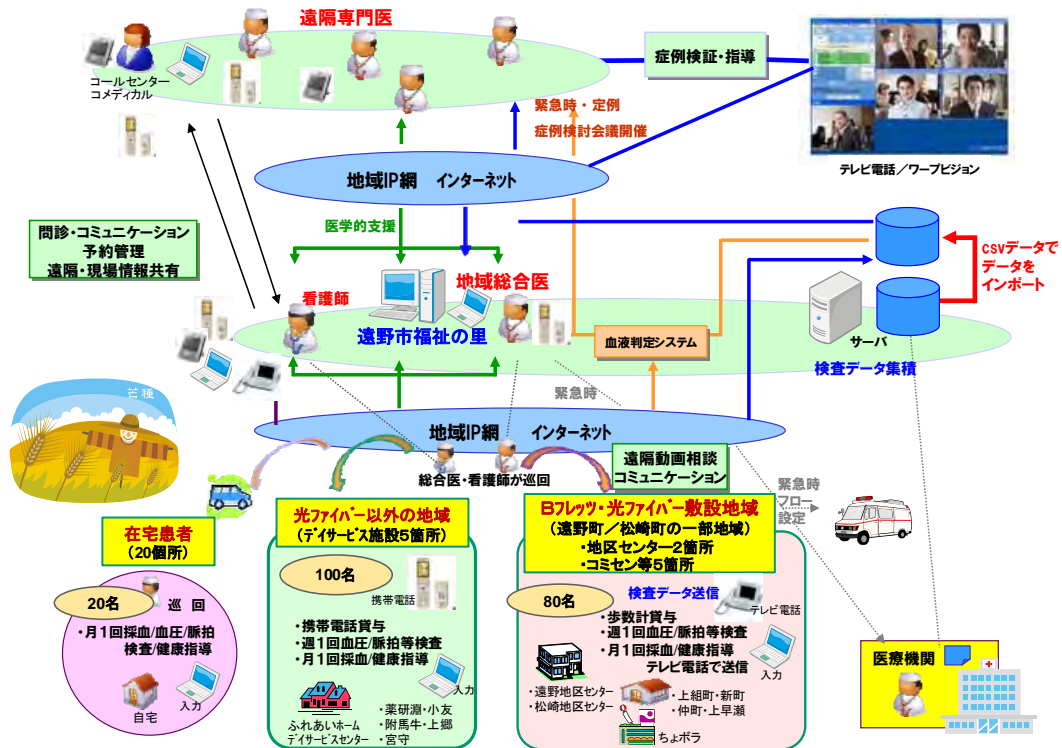
岩手県遠野市

妊娠から老後までをターゲットに、健康・福祉の分野でそれぞれの時期に応じた自己管理可能な機能を整備。インターネット等の通信を利用して住民により分かりやすく提供しながら、様々な場面に役立ててもらうことを実現しようとするもの。



⑤ 遠野型健康増進ネットワーク事業

岩手県遠野市

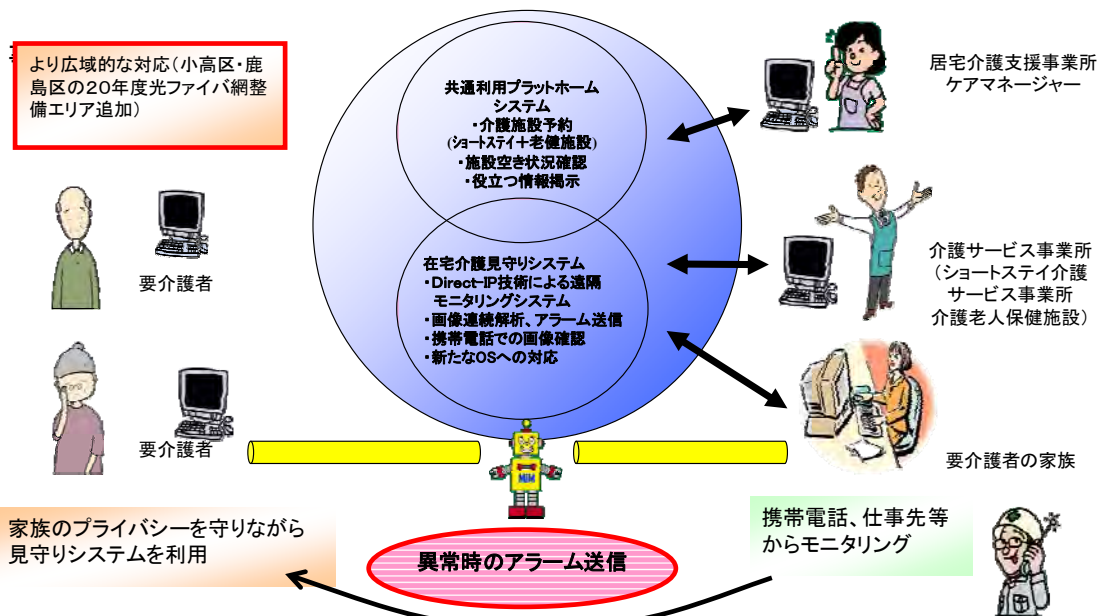


1

⑥ 南相馬市ICT活用在宅介護システムモデル

福島県南相馬市

共通利用プラットフォームシステム及び在宅介護見守りシステムの開発により、要介護者とその家族の負担軽減を図り、在宅系サービスに対して「安心、安全、納得」といった付加価値をつけることにより、在宅介護を推進する。



1